ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2188回例会　令和　3年　6月22日（火）

【クラブ協議会・バッチ引継ぎ式】

2021－7－2発行

2020～2021年度

国際ロータリー会長ホールガー・クナーク
『ロータリーは機会の扉を開く』

第2570地区　ガバナー　相原茂吉
『友達をつくろう』

ロータリーは機会の扉を開く

【会　長】星野信吾
【副会長】山城　盛
【幹　事】島田敏郎
【ＳＡＡ】浅見隆広

【点　鐘】　会長　星野信吾会員
【斉　唱】　ロータリーソング「奉仕の理想」

【会長の時間】　会長　星野信吾会員

皆さんこんにちは。埼玉県のまん延防止等重点措置地域の指定から富士見市が除外されましたので、本日の例会は通常の例会とさせていただきました。

今年度最後の例会となります。年度報告をされていない委員長さんにはこの後報告をお願いします。その後会長幹事の引継ぎを行わせていただきます。

一年を総括させていただきます。

思い起こせば令和元年12月、通常総会において次期富士見ロータリークラブ会長エレクトに指名を受け、以降山城副会長・島田幹事と2020～2021年度の事業計画について打ち合わせを行い、後に秋元プログラム委員長、浅見SAA委員長と打ち合わせを行い、大まかな年間事業計画を立てさせていただきました。理事会でも承認され、さあいよいよスタートと言う時に「緊急事態宣言」が発出され７月は休会を余儀なくされました。

例会を開催できたのは、8月の１回、9～12月の月2回、3月の劉ムヨウさんの卓話、そして6月の4回だけとなりました。実質6ヵ月は休会せざるを得ない状況となってしまいました。

そのような中で、8月太田RC竹内氏による会員増強に向けた卓話、9月相原ガバナーによる公式訪問例会や12月大澤誠会員、6月栗原会員の卓話、特に初めてリモートでの栗原会員の卓話が出来たことは次年度に向けて有意義な例会になったと考えています。

各委員会事業では

戦略計画委員会は活発な議論が交わされ、いくつかの課題が整理されました。会員増強のための月一の夜間例会の導入、書き損じはがきの一時休止、新事務局員募集など一定の道筋をつけることが出来ました。

島田委員長お疲れさまでした。

環境委員会で長年継続しているホタルの放虫では、コロナの影響で子供さんたちに体験をしていただく機会は作れませんでしたが、今年度は例年以上に多くのホタルが光を放ち、鑑賞していただくための交通整理まで行うなど、多くの市民の方に喜ばれ、コロナ禍に一筋の光を育むことが出来たと思います。次年度以降も継続していただければと思います。

柳田会員今後共宜しくお願いいたします。

吉原委員長始めご協力いただいた皆様ありがとうございました。

社会奉仕委員会の書き損じはがきの回収事業については、多くの市民の皆様のご協力をいただき、数多くの書き損じはがき等の回収がされ、換金総額は久々に40万円を超えました。この浄財は、町会長連合会・商工会・社会福祉協議会に寄付をさせていただきました。尚、次年度は休止させて頂くことになっています。

吉野委員長始め多くのメンバーの皆様に感謝申し上げます。

その他各委員会でも事業の企画立案をしていただきましたが、成果を出すことなく終わってしまいました。各委員長さんには大変なご労苦をかけてしまい、本当に申し訳なく思っています。

一年間お世話になり有難うございました。

今年度40名でスタートした当クラブも、横田正志会員が名誉会員、阿部会員・楠会員の退会により、次年度は37名のスタートになってしまいました。

40周年の折には約50名いたメンバーも、この6年間で13名少なくなりました。8月に竹内氏による会員増強のための例会を行いながら、コロナ禍とはいえ１名の会員増強が出来得なかったこと、大変申し訳なく思っています。

4年後50周年を迎えるクラブですので、次年度以降一人でも多くの会員の増強が出来うるようメンバー一丸となって取り組んでくことが必要と考えます。

さて、今年度はノミニケーションの好きな三役ですので、各事業終了後には必ず懇親会を開き会員相互の親睦と交流を深め、一年間クラブを盛り上げようと話し合ったのですが、残念ながら一度もそのような機会に恵まれませんでした。

特に長根親睦委員長には、8月の暑気払い、1月の夫人同伴例会、2月の東松山むさしとの合同例会、6月の国際大会並びにメトロポリタンでの最終例会、事前の準備をしていただいたにも拘らず、全てキャンセルという事で、本当に申し訳なく思います。

この後、年度報告、会長幹事の引継ぎがあります。宜しくお願いいたします。

以上で最後の会長挨拶といたします。

【幹事報告】幹事　島田敏郎会員

1）例会変更の件
　1.　当クラブ
　　6月25日（金）⇒
　　移動例会につき休会
2）次の書類を回覧します
　1. 希望の風奨学金
　　ご寄付のお礼
3)その他　例会終了後、理事会を開催します。

【出席報告】委員長　西崎哲章会員

6月22日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	40名	10名	
出席数	名	名	100％

【ニコニコＢＯＸ】委員長　西崎哲章会員

星野会長
今年度、最後の例会、お願いします。
奥田、尾崎孝、長根、西崎、野崎、萩原会員
深谷、森田、山城、横田昌、吉野、吉原会員
一年間お疲れさまでした。
本日合計　￥14,000

【クラブ協議会】会長　星野信吾会員

〇SAA ☛委員長　浅見隆広会員

※当初の報告
コロナ禍のこの時期に活発になりました市内各飲食店のテイクアウトの流れを受けて、配達にこだわらず取りに行くことも考えた昼食を検討したいと思います。
ラインアプリを利用した出席確認と弁当発注（ロスをなくす）やいずれ実施となるオンライン例会の際のSAAとしての役割を研究したいと思います
※年次報告
尾崎功会員、羽石会員、尾崎孝好会員、西崎会員をメンバーとして上記記載の方向性で本年度SAAを担当させていただきました。
実際例会が開催できず昼食もとれない状況下でしたがZOOMやLINEといった情報ツールの時代への準備や経験ができました。
当初は星野信吾会長より毎回楽しみな食事メニューを考えたいというお話をいただきお弁当やテイクアウトの飲食店巡りをして計画をしましたが、昨年来の深刻なコロナ禍の世の中になり昼食が出せない例会となりました。LINEアプリを活用しての例会に向けての事前連絡や昼食メニューの連絡などタイムリーな情報提供も予定しましたがうまく運営することができませんでした。
連絡業務の利用に富士見ロータリークラブのグループＬＩＮＥを活用を試みましたが全員参加型ではない状況と今後の活用方法の見直しの必要もありますので休止させていただきます。
SAAの炉辺会合等も開けませんでしたが、いい経験ととらえさせていただきます。一年間不慣れなまま臨機応変で担当いたしました。；
大変お世話になりました。

〇出席・ニコニコＢＯＸ委員会☛
委員長　西崎哲章会員

今年度の例会開催は21回で通算の出席率69.22%ニコニコBOXには593,000円いただきました。数少ない開催ですが一年間ありがとうございました。

今年度は例会場のモニターを使用して、ニコニコBOXを呼びかけようと試しましたが、数回実施した後にやりづらくてやめてしまいました。考えるとやるのとでは難しさもあるなと感じました。またやらせていただく機会があれば、出席率UPならびにニコニコBOX増額のために貢献したいと思います

〇会報・ＩＴ委員会☛委員長　萩原喜八郎会員

活動報告：
2020-21の会報ITはコロナ禍の中、当初計画していた多くの例会が中止となりあまり活動が出来ない結果となりました。ホームページ上の週報の更新、月間スケジュールの更新などは出来ましたがなかなかリモート例会への移行が出来ず、IT系の知識のある会員様には歯痒い思いをさせたかと思います。
この年度末になり委員の協力によりZOOM(無料枠)のリモート中継を模索をさせて頂きました。

次期の会報IT委員会にリモート会議の併用運営が出来ることを願いバトンを渡したいと思います
会員皆様のご協力ありがとうございました。

〇会員増強委員会☛
委員長　森田仁一会員

今年度残念ながら新入会員は入りませんでしたが、会員増強の仕掛けとして候補者1人に対して4人推薦者を募り会員増強しようという会員増強例会も予定していましたが、コロナ禍という事で開くことが出来ませんでした！

現在17名の候補者がいますので次年度には是非1人でも多く入会出来るよう期待しています。

〇公共イメージ委員会☛
員長　尾崎孝好会員

方針：
ロータリークラブについての多くの方々に理解を深めて頂けるよう、様々媒体や機会を通して発信を行い、公共イメージの向上に努めてきました。又、会員の皆様には日々の仕事や地域などでの活動を通じて認知度向上への一翼を担っていただければと思ってきました。ご協力ありがとうございました。
活動:
1. 地域活動等への参加をとしてＰR活動
2. ロータリーの友による毎月の情報の共有

〇友好クラブ委員会☛
委員長　横田昌則会員

他クラブとの交流として、友好クラブの南砺ロータリークラブとの交流、また地区内の東松山むさしRCと越生毛呂RCこの2クラブとのそれぞれの合同例会が毎年定期的に行われてきました。
本年度も地区内の2クラブとの合同例会も計画されていました。また前年度当クラブの45周年記念式典には各クラブに参加いただき、本来ならば南砺ロータリークラブへの訪問も考えなければと思っていたところです。
今年度は当初よりコロナ禍の状況の中、それぞれの計画はすべて中止となりました。次年度はコロナ禍の収束を願い、交流が再開できるよう望んでいます。

〇社会奉仕委員会☛委員長　吉野欽三会員

コロナ禍において、当初予定していたほとんどの事業を行うことができずに非常に残念な一年であったと思います。しかし、その中において、書き損じはがき等の回収事業は、富士見市町会長連合会様野ご協力のもと多くの市民の皆様にご理解をいただき、無事に実施することが出来ました。
最後に、多くの会員の皆様の集計作業協力に感謝を申し上げ報告といたします。

〇環境委員会☛委員長　吉原孝好会員

令和3年4月2日（金）に、諏訪の森の清掃活動、地区補助金を活用した木道整備及びホタルの幼虫の放虫を行いました。今回も昨年に引き続き、幼稚園児は呼ばず、会員並びに地元すわ氷川の森の会の皆様方と一緒に実施しました。
総勢28名の参加ウ頂きました。
また、令和3年5月下旬にホタルが飛び始めたことから、5月24日（月）から、約10日間、会員の皆様を始め、多くの地元の方々にホタルの艦賞をして頂きました。幸い。昨年よりも多くのホタルが確認できたことから、大変好評でありました。
次年度以降も、できる限り、この活動を継続していただきたいと思います。
会員の皆様ご協力ありがとうございました

〇米山記念奨学委員会☛
委員長　齋藤　茂会員

まずは、今年も多くの会員の方に米山財団への寄付をいただき、ありがとうございました。
今年度の奨学生との交流ですが、中国吉林省からの留学生、劉梦瑶さんを当クラブにお迎えしました。世界的な新型コロナの蔓延とお母様のご病気で三か月間の一時帰国を余儀なくされたことにより計画が大きく変わり、例会への出席が数回しかできませんでした。同時に、カウンセラーとして交流を持つ機会がわずかであったことが残念です。しかしながら、緊急事態の隙間を縫って３月には例会場での卓話も実現し、無事に卒業されたことは不幸中の幸いでした。

【バッチ引継ぎ式】
SAA委員長　浅見隆広会員
次年度会長へ　（退任会長）

次年度幹事へ　（退任幹事）

記念品贈呈

【点鐘】会長　星野信吾会員

例会日　毎週金曜日
時　間　12:30～13:30
事務所　〒354－0022
富士見市山室2－10－10　島田ビル201号
電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848
例会場　島田ビル1F
Eメール　fujimi-rc@nifty.com

会報･IT委員会　週報担当:萩原喜八郎
委員長:萩原喜八郎　副委員長:涌井英樹
委　員:長根章浩